



2024年度  
事業創造デザインプログラム  
開催のご案内

2024/04  
一般社団法人 社会システムデザインセンター



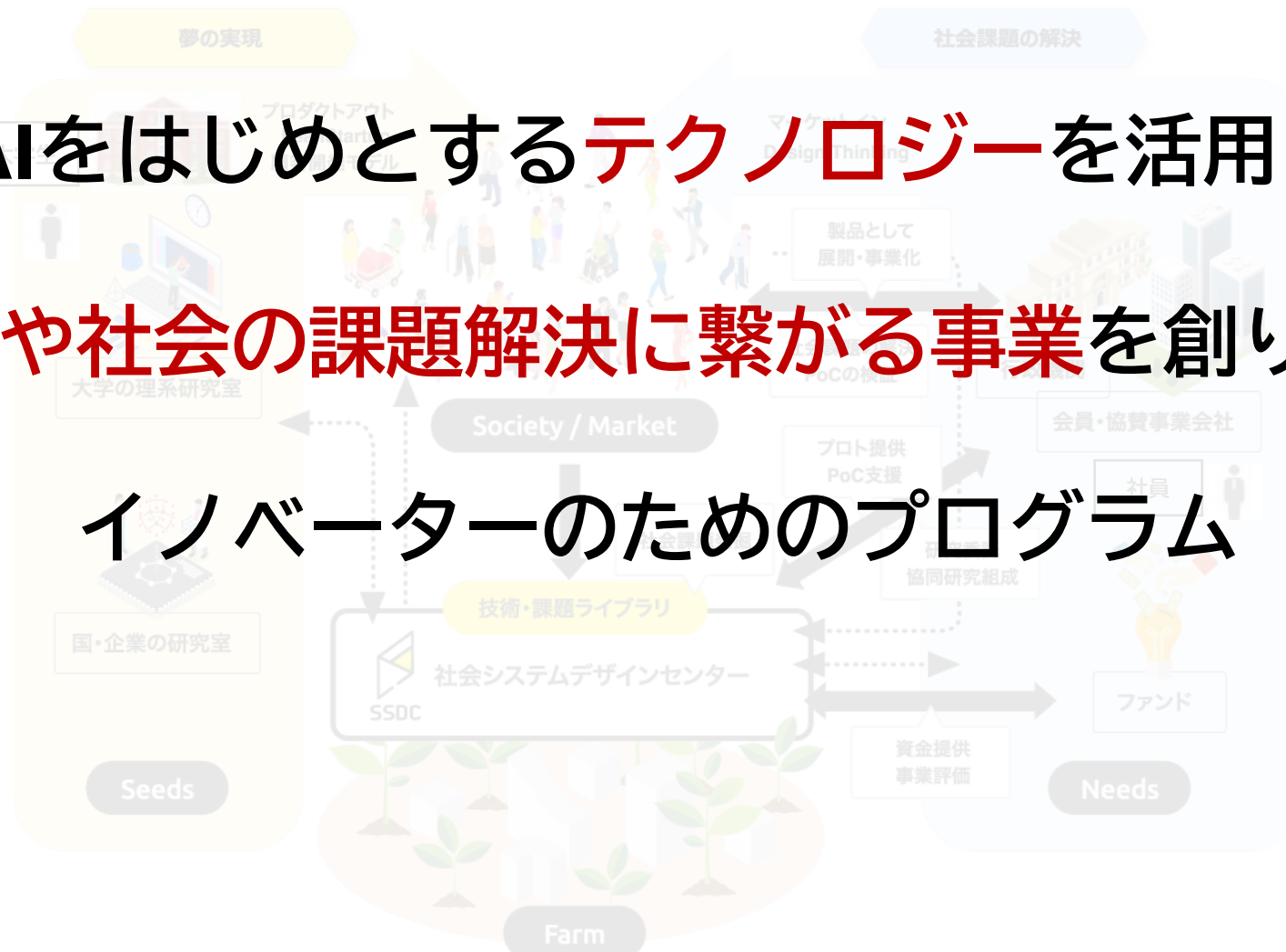
# 目次

- 事業創造デザインプログラムの定義
- プログラムの思い
- SSDC事業創造スキームにおけるプログラムの位置づけ
- プログラム体系
- こんな方におすすめ
- テーマ募集分野
- プログラムの提供価値 (受講者)
- プログラムの提供価値 (自治体／企業)
- スケジュール概要
- Basic開催日程
- Advanced開催日程予定
- プログラム日程 (サマリ)
- 詳細情報・お申込はこちら
- Appendix



# 事業創造デザインプログラムの定義

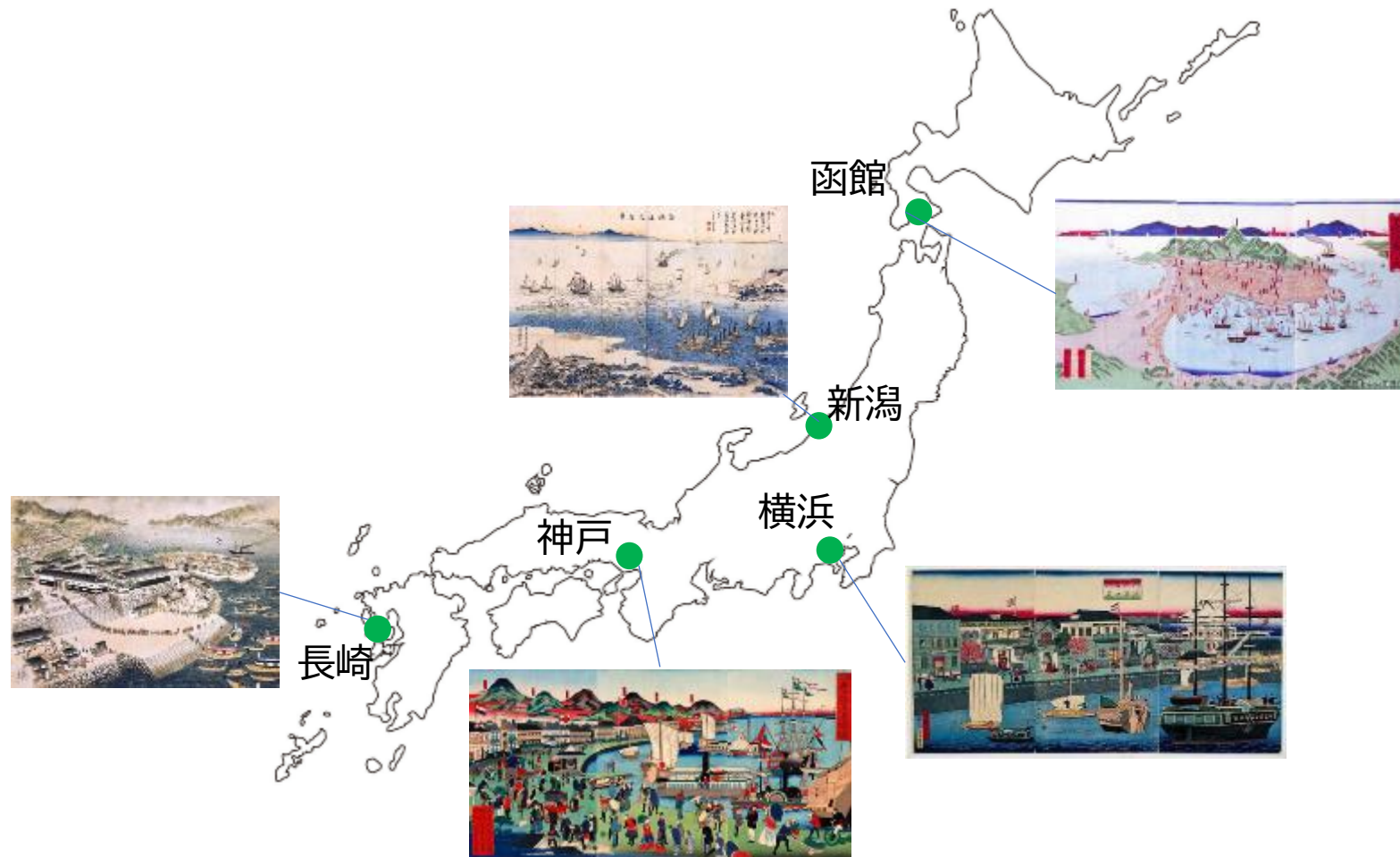
AIをはじめとする**テクノロジー**を活用し  
**地域や社会の課題解決に繋がる事業**を創りだす  
イノベーターのためのプログラム





# プログラムの想い

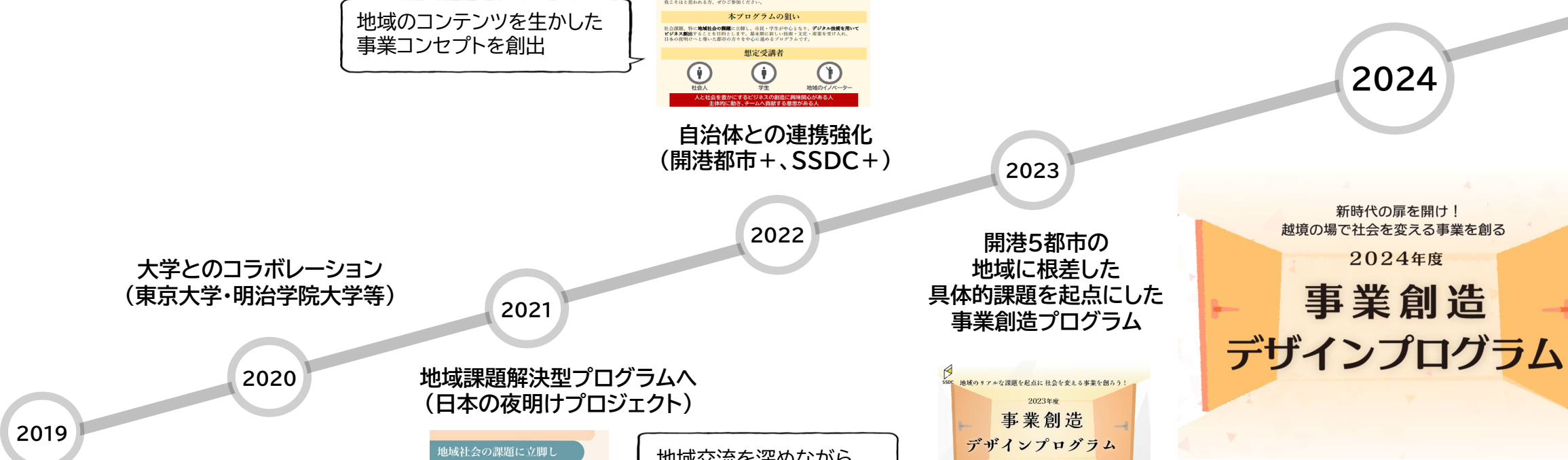
日本のイノベーションの起点となった**開港都市**から、社会課題解決の芽を





# プログラムの変遷

SSDC設立  
事業創造デザインプログラム  
立ち上げ



大学とのコラボレーション  
(東京大学・明治学院大学等)

2020

地域課題解決型プログラムへ  
(日本の夜明けプロジェクト)

2021

地域交流を深めながら  
アイデア発想を試行

自治体との連携強化  
(開港都市+、SSDC+)

2022

2023

開港5都市の  
地域に根差した  
具体的課題を起点にした  
事業創造プログラム

2024

AIをはじめとするテクノロジーを活用し、  
地域や社会の課題解決に繋がる  
事業を創り出す  
イノベーターのためのプログラム

新時代の扉を開け！  
越境の場で社会を変える事業を創る

2024年度

## 事業創造 デザインプログラム

人と社会を豊かにするビジネスを、ともに学び・働き・創る

### 事業創造デザインプログラム

Program of Creating & Designing a Business

産・学・地域とのイノベーターが、場所・時間・立場を越え、  
事業創造にチームで挑むオンラインプログラム

2022年度 受講者募集のお知らせ

開港都市+ 開港5都市の事業創造  
SSDC+ テクノロジー起きの事業創造

本プログラムの狙い  
社会課題、特に地域社会の課題に立脚し、市民・学生が中心となり、デジタル技術を用いて  
ビジネス創出を目指す。最も新しい技術・文化・産業を受け入れ、  
日常の活用へと導くことを目指す市民参加型のプログラムです。

想定受講者

社会人 学生 地域のイノベーター

人と社会を豊かにするビジネスの創造に興味関心がある人  
主体的、協力的なチームワークを創出する意欲のある人

地域のコンテンツを生かした  
事業コンセプトを創出

地域社会の課題に立脚し  
市民が中心となり  
デジタル技術を用いて  
ビジネス創出するプロジェクト

～明治開港都市から始める～  
日本の夜明けプロジェクト  
市民メンバー募集のお知らせ

開港、開港、開港、開港、開港  
近代日本の礎を築いた開港都市から始める、市民を中心とした、  
市民による創出のための、事業創造プロジェクトを展開します。  
独りではとげられるが、ぜひご参加ください。

7月27日(水)

主催 一般財団法人 社会システムデザインセンター (SSDC)  
協賛 開港、開港、開港、開港、開港  
事業創造デザインプログラム 開港5都市、開港5都市、開港5都市、開港5都市、開港5都市、開港5都市

SSDC 地域のリアルな課題を起点に社会を変える事業を創ろう！

### 事業創造 デザインプログラム

2023年度

事業創造デザインプログラムって何？  
地域に根差した  
具体的な課題を起点にして  
社会人・学生・地域のイノベーターが  
社会を変える事業を創出するプログラム

- ✔ こんな人におすすめの / 地域に根差した / 具体的な課題を起点にして / 社会人・学生・地域のイノベーターが / 社会を変える事業を創出するプログラム
- ✔ 社会や地域をより良いものに変える / 事業を創出したい人 / 新しいことでも自分から始めるのが好きで、 / 有社会力が十分に高い人 / 地域に根差した具体的な課題を持っている人

3つのプログラムを通して事業アイデアをつくらう！

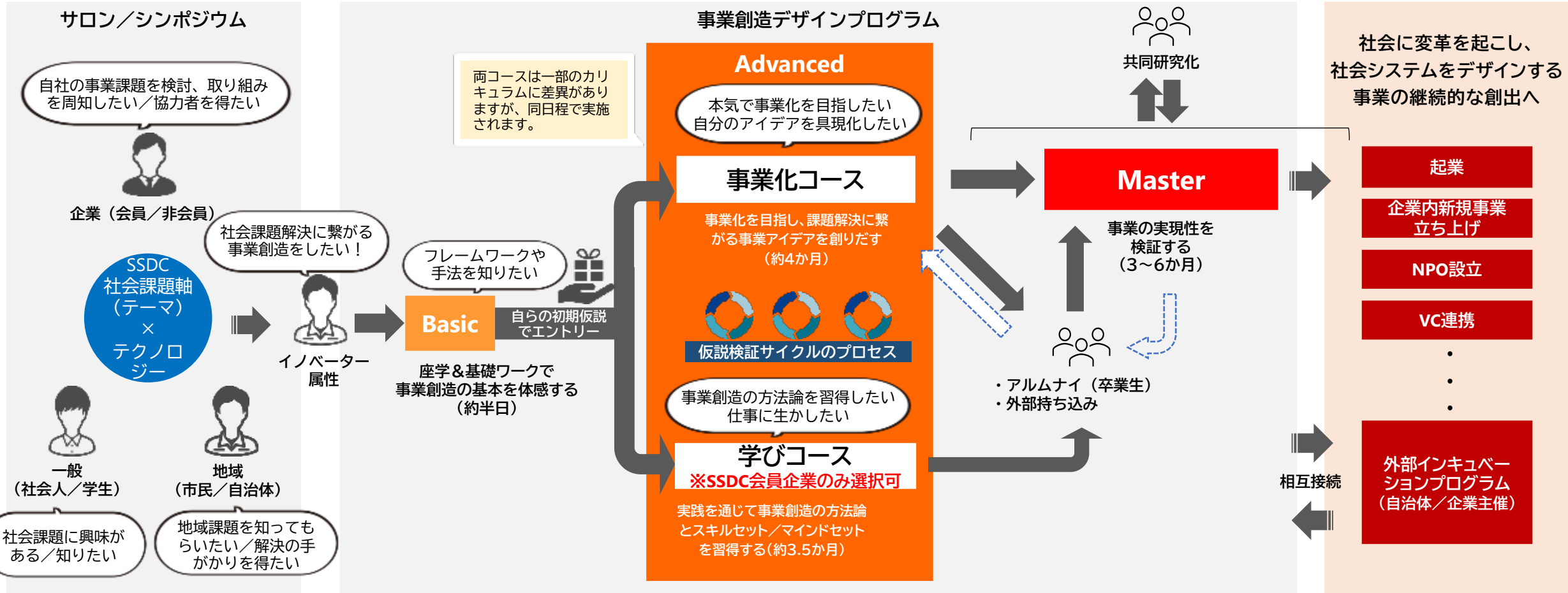
- Discovery 5~7月
- Risk 6~7月
- Advanced 7~10月

詳細は「事業創造デザインプログラム」をご覧ください。  
お問い合わせ先: 03-6803-0001  
ウェブサイト: www.ssdcc.jp  
お問い合わせ: 7月27日(水) 詳細情報はこちら



# SSDC事業創造スキームにおけるプログラムの位置づけ

フェーズ → SSDC事業セグメント





# プログラム体系

	Basic	Advanced	Master
概要	事業創造の基本を体感する 座学&基礎ワーク	事業コンセプトを作る 事業創造実践プログラム	事業の実現性を検証する 事業化検証プログラム
期間	約4時間	事業化コース 約4か月 学びコース 約3.5か月	約3~6か月
目的	事業創造の基本的な流れ、フレームワーク、思考法をワークを通して体験し、知る	事業化コース 事業化を目指し、社会課題解決に繋がる事業アイデアを創り出す 学びコース 実践を通じて事業創造の方法論とスキルセット/マインドセットを習得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業化検証（①市場仮説②価値仮説の検証のいずれか）</li> <li>・事業化検証の結果を踏まえた事業計画を策定し、事業化の支援を募る</li> </ul>
受講条件	・事前課題(1~1.5h程度)に取り組めること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Basicを修了していること</li> </ul> ※詳細は募集要項に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Advancedを修了していること</li> </ul> ※詳細は募集要項に記載



# こんな方におすすめ



起業や新規事業の開発に興味はあるけど、どのように進めればよいか分からない



地域や社会の課題を解決するアイデアはあるが、アイデアをより磨きたい



事業アイデアの実現性を検証する方法、資金面、技術面のアドバイスが欲しい



自分の仕事にいかせる、新規事業開発やサービス開発に必要な方法論とノウハウを習得したい



社会を変える事業への志を持った人たちと繋がる場を探している





# テーマ募集分野

SSDC  
課題軸

## ①ウェルネス



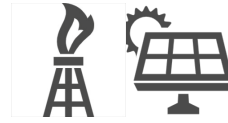
- ・ 医療
- ・ 介護
- ・ メンタルヘルス
- ・ 健康経営

## ②水・食料



- ・ 水資源の確保
- ・ 食料自給率
- ・ 食文化

## ③エネルギー・環境



- ・ 脱炭素、省エネ
- ・ 資源再利用
- ・ 環境保護
- ・ 生物多様性

## ④モビリティ



- ・ MaaS
- ・ 物流改革
- ・ 公共交通難民
- ・ 新たな移動体験

## ⑤防災・インフラ



- ・ 自然災害
- ・ 社会インフラ維持
- ・ 空き家
- ・ サイバーセキュリティ

## ⑥教育・人財育成



- ・ 次世代人材の育成
- ・ リカレント教育
- ・ 人材ダイバーシティ
- ・ 子育て

## ⑦まちの魅力発掘・発信



- ・ 地域資源の再発見
- ・ 地域外との連携
- ・ ソーシャルメディアの活用

## ⑧地域コミュニティ再生



- ・ 過疎地域の再生
- ・ 移住促進
- ・ 関係人口増加
- ・ 人が集まる仕掛けづくり

## ⑨新しいワーク/ライフスタイルの模索



- ・ 社会や価値観の変化による新しいワーク/ライフスタイルの模索
- ・ 複数拠点生活

×

テクノ  
ロジー

解決手段の一つとしてテクノロジーを活用（AI、IoT、センサー、ロボティクス、ドローン、Web技術等々）



※テクノロジー活用は必須ではなく推奨（アナログや他手段での解決も可）



# プログラムの提供価値（受講者）



## 「社会課題×テクノロジー」 事業創造

AIをはじめとするテクノロジーを活用し、地域や社会の課題解決に繋がる事業を創ることができます。



## 「再現性のある方法論」 習得

延べ500名以上の事業創造を支援してきたSSDCにより、再現性の高い事業開発の理論・フレームワーク・思考法を体系的に習得できます。



## 「徹底的に寄り添う」 伴走支援

プログラム卒業生を中心とした相談役・壁打ち役・ファシリテーション役が約4か月間、参加者に寄り添い徹底支援します。



## 「テクノロジー・経営の専門家」 アドバイス

大学教授・経営者・VCなどのテクノロジーと経営に精通する専門家から、助言やレビュー/フィードバックが受けられます。



## 「繋がり続ける」 コミュニティ

社会人・学生・地域など多様な背景を持つイノベーターと繋がり、修了後もアルムナイ（卒業生）コミュニティに参加できます。



事業化コース

## 「すぐに走り出せる」 事業化検証費サポート

事業化検証費用として、事務局が必要と認めた範囲で資金サポートを行います(最大100万円)。フィールドワーク費用やwebサービス・アプリの開発費用等を補助します。  
(※Master対象者)



## プログラムの提供価値（自治体／企業）

### 自治体

- イノベーション人材の発掘
- 地域課題解決の可能性
- DXに繋がるアイデアの発見
- （自治体担当者様の越境機会提供）

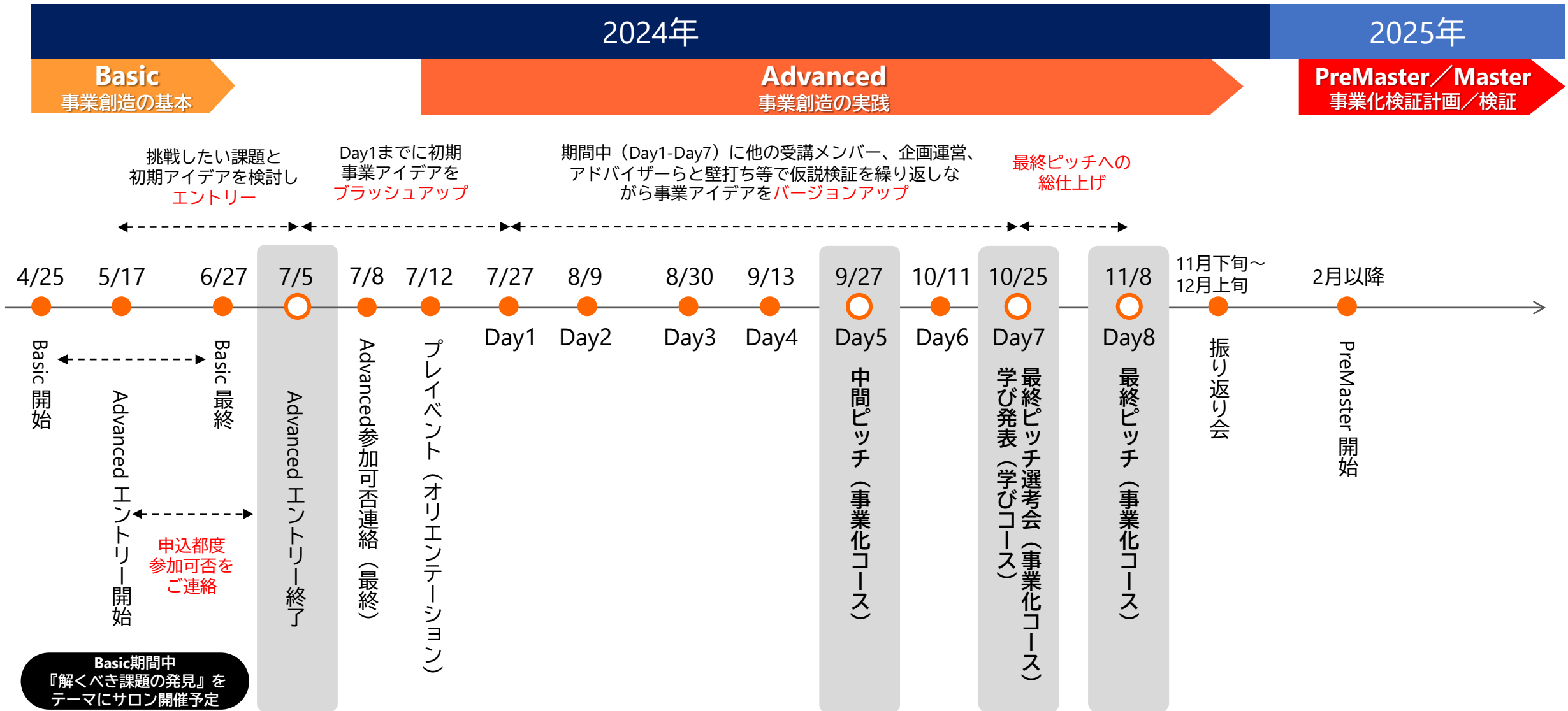
### 企業

- 課題解決型人材の育成
- 新たな投資機会の発見
- 越境による内向き志向からの脱却



# スケジュール概要

※4月時点の仮予定です。若干の調整が入る可能性があります。





# Basic開催日程

地域開催

項目	テーマ／内容	日程	時間	実施形態	開催地
Basic	<p>座学とワークを通じて事業創造の基本を体験する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デザイン思考のプロセスを概観する</li> <li>解くべき問題を発散・収束する</li> <li>ペルソナ・Customer Journey Mapで課題を深堀する</li> <li>ジョブの視点で課題を定義する</li> <li>ソリューションアイデアを発想・具体化する</li> <li>事業創造デザインプログラム(Advanced)の紹介</li> <li>Q&amp;A</li> </ul> <p>(所要時間4h)</p>	4/25(木)	17:00-21:00	Zoom	
		5/10(金)	17:00-21:00	Zoom	
		5/16(木)	13:00-17:00	リアル	新潟県(開志専門職大学米山キャンパス1F)
		5/21(火)	13:00-17:00	リアル	十日町市(十日町市中央公民館「段十ろう」)
		5/24(金)	17:00-21:00	Zoom	
		5/29(水)	13:00-17:00	リアル	長崎市(DIAGONAL RUN NAGASAKI)
		6/4(火)	17:00-21:00	Zoom	
		6/8(土)	13:00-17:00	リアル	横浜市(NaNa Lv.)
		6/11(火)	17:00-21:00	リアル	神戸市(ANCHOR KOBE)
		6/14(金)	16:30-20:30	リアル	函館市(函館コミュニティプラザ Gスクエア)
		6/19(水)	17:00-21:00	Zoom	
		6/27(木)	17:00-21:00	Zoom	
		7/2(火) ※予備	17:00-21:00	Zoom	



# Advanced開催日程予定

( ) は懇親会開催時間

●対象 ▲任意

項目	テーマ	内容	日程	時間	実施形態	事業化 コース	学び コース	
Advanced	プレイベント	オリエンテーション	目的／内容／ルール／プログラムの流れ／課題設定に関するレクチャー／特別講演	7/12 (金)	18:00～21:00	オンライン (Zoom)	●	●
	Day1	事業創造の全体像と勘所	参加者の相互理解／事業創造の全体像と勘所／バーチャルチーム決定／特別講義／懇親会	7/27 (土)	10:00～17:00 (17:30～19:00)	リアル(東京) ※原則参加必須	●	●
	Day2	課題を深堀する	さまざまな視点による課題解像度の向上	8/9(金)	18:00～21:00	オンライン (Zoom)	●	●
	Day3	解決策を策定する	解決策のアイデーション／ソリューションコンセプトへの落とし込み／初期MVPの作成	8/30 (金)	18:00～21:00	オンライン (Zoom)	●	●
	Day4	説得力あるビジネスプランを検討する	トラクション／市場性／差別化／ビジネスモデル	9/13 (金)	18:00～21:00	オンライン (Zoom)	●	●
	Day5	中間ピッチ	中間ピッチ／最終ピッチへの意思確認／特別講義	9/27 (金)	17:00～21:00	リアル(東京) ／オンライン (Zoom)	●	▲
	Day6	最終ピッチ内容の確認と壁打ち	最終ピッチ資料のブラッシュアップ／フィードバック	10/11 (金)	18:00～21:00	オンライン (Zoom)	●	▲
	Day7	学び発表	プログラムを通じた学び・気づきの共有	10/25 (金)	15:30～17:00	オンライン (Zoom)	—	●
		最終選考会	最終ピッチを希望する事業アイデアの選考 ※選考アイデアは8個を予定		17:00～21:00		●	▲
Day8	最終ピッチ	ファイナリストによるピッチ／表彰／懇親会	11/8(金)	15:00～18:30 (19:00～21:00)	リアル(東京)	●	▲	



# プログラム日程(サマリ)

項目	内容	日程	時間	開催形態	募集定員/ 申込締切	受講料金	受講資格
Basic ベーシック	座学&基礎ワーク	5月~6月 (調整中)	各日程のいずれかの 時間帯 13:00~17:00(原則) 17:00~21:00  (調整中)	オンライン (事前学習動画 &課題あり)  ※各地域でのリ アル開催あり	各回先着15名程度	定価50,000円(税別) ※割引制度 ・正会員:50%Off ・準会員:30%Off ※特別優待制度 ・紹介(地域等):無料 ・学生:無料	・事前課題(1~1.5h程度)に取り 組めること
	プレイ バント	オリエンテーション	7/12(金)	18:00~21:00	オンライン	計30名程度 事業化コース:15名 程度 学びコース:15名 程度	定価500,000円(税別)  ※割引制度 ・正会員:50%Off ・準会員:30%Off  ※特別優待制度 ・紹介(地域等):無料 ・学生:無料
Day1	事業創造の全体像と勘所	7/27(土)	10:00~17:00	リアル ※参加必須			
Day2	課題を深堀する	8/9(金)	18:00~21:00	オンライン			
Day3	解決策を策定する	8/30(金)	18:00~21:00	オンライン			
Day4	説得力あるビジネスプランを策定 する	9/13(金)	18:00~21:00	オンライン			
Day5	中間ピッチ	9/27(金)	17:00~21:00	リアル/ オンライン			
Day6	最終ピッチ内容の確認と壁打ち	10/11(金)	18:00~21:00	オンライン			
	学び発表		15:30~17:00	オンライン			
Day7	最終ピッチ選考会	10/25(金)	17:00~21:00	オンライン			
Day8	最終ピッチ	11/8(金)	15:00~18:30	リアル			



# Advanced募集要項

※詳細は2024年度 事業創造デザインプログラム メインページ (LP) 参照

## ■ 募集予定人数

- ・ 事業化コース 15名程度
- ・ 学びコース 15名程度

※採用人数は変動する場合があります。

※事業化コースについては、エントリー時の申込アンケートの記載内容(事業化意欲、課題内容と初期アイデア)を元に書類選考させて頂く場合がございます。

## ■ 求める人物像

### 【共通】

- ・ 自らの所属組織や立場を離れた越境の場で、同じ志を抱く仲間と互いに支えあい、共に学び、成長したい方

### 【事業化コース】

- ・ 解決したい地域や社会の課題があり、その課題に取り組むために自ら事業を立ち上げることに強い意欲を持つ方

### 【学びコース】

- ・ 地域や社会の課題に関心があり、自身で学ぶ目的を設定したうえで、主体的、積極的に事業創造のスキルおよびマインドセットを習得する意欲を持つ方





# Advanced募集要項

※詳細は2024年度 事業創造デザインプログラム メインページ (LP) 参照

## ■ 応募要件

### 【共通】

- ① 2024/4/1時点で18歳以上であること
- ② Basicを修了していること(もしくは同等相当の知識・経験を有すると認められること)
- ③ やむを得ない事由を除き、すべてのプログラム日程に参加できること
- ④ 原則として、Day1 (7/27) にリアル会場 (東京) にて参加できること
- ⑤ 組織に所属している場合は本プログラムへの参加承諾を得ていること。また稼働時間の調整がつく状態であること。

### 【事業化コースのみ】

- ⑥ 原則として、Day8 最終ピッチ (11/8) に選ばれた場合にリアル会場 (東京) にて参加できること
- ⑦ 地域や社会の課題解決に強い関心を持ち、プログラムを通じて本気で課題解決に繋がる事業を創造したいという意志があること
- ⑧ プログラムの活動に必要な稼働時間を確保できること (参加日程以外に週8h~10h程度 ※過去実績を参考にした目安)

### 【学びコースのみ】

- ⑨ プログラムの活動に必要な稼働時間を確保できること (参加日程以外に週3h~5h程度 ※過去実績を参考にした目安)



# Advanced募集要項

※詳細は2024年度 事業創造デザインプログラム メインページ (LP) 参照

## ■ 実施場所

- ・ リアル：東京都内（虎ノ門、その他東京都内の会場）
- ・ オンライン：Zoom

## ■ 費用

- ・ プログラム参加費用 定価500,000円(税別)

一般 : 定価

SSDC正会員 : 定価の50%OFF

SSDC準会員 : 定価の30%OFF

地域枠 : 無料

学生 : 無料

※上記の地域枠とは、各自治体から案内・紹介を受けて地域開催Basicに参加し修了された方を指します

- ・ プログラムに必要な通信機器及び通信料、プログラム期間中の食費、交通費・宿泊費は自己負担となります。



# Advanced募集要項

※詳細は2024年度 事業創造デザインプログラム メインページ (LP) 参照

## ■ 応募受付期間

- 2024年5月17日（金）～2024年7月5日（金）23時まで

## ■ 応募方法

- SSDCのWebサイト内の事業創造デザインプログラムの申し込み案内URLよりエントリーフォーム（事前アンケート）を記入し、エントリー

※申し込みURLについては、Basic受講時に別途案内いたします



## 詳細情報・お申込はこちら

### 2024年度 事業創造デザインプログラム メインページ(LP)

プログラムの詳細情報およびお申込は下記のQRコード/URLよりご確認ください



<https://design-program.ssdc.ai/lp/design-program-2024/>



# Appendix

---



# Master（事業化検証）プログラム事例紹介

2023年7月から同年12月まで、事業創造デザインプログラムのMasterにて事業検証を実施してきた、管釣り専用釣果記録アプリ『Area Connect』が2024年2月14日にMaster成果報告会を実施しました。



### 実施内容



- 事前登録人数: 37名
- 利用期間: 2023/10/20(金)~12/20(水) (※1)
- ※1 当初は11/16(木)までの予定だったが、利用期間が短く管釣りに行ける機会がない方もいたため利用期間を延長した。

機能	概要
ログイン機能	アプリケーションにログインする
パスワードリセット機能	アカウントのパスワードをリセットする
釣果記録機能	ルアー、レンジや巻数などの釣果データを記録する
ダッシュボード機能(累計)	ダッシュボード画面で累計の釣果記録を参照する
ダッシュボード機能(日別)	ダッシュボード画面で日別の釣果記録を参照する
その他機能	利用規約や操作マニュアル等を確認する

Social System Design Center | 16

### 実施結果(成果指標に対する実績)

管釣りの釣果をアプリで記録・参照する有用性が検証された

成果指標	目標値	実績	達成率
指標1 フィードバックアンケートの回答人数	20人	21人	105%
指標2 NPSスコア	20以上	約19.05	約95%
指標3 Sean Ellis Testのスコア	25%以上 (※1)	約52.4%	約210%
指標4 CSATのスコア	平均値が3点以上	約3.86	約129%

※1 この指標がないUI上でも機能であると回答するユーザー割合

- ※ 集計期間: 2023/11/15(木)~2023/11/30(水)
- ※ 集計日数: 15日

Social System Design Center | 17



# Advanced実施概要（2023年度）

参加者属性	受講者数
学生	1名
社会人(法人正会員)	8名
社会人(各地域)	12名
<b>計</b>	<b>21名</b>

最終報告会後の集合写真



## 【Advancedスケジュール】

項目	テーマ	日程	時間	形態
Day0	キックオフ	7/21(金)	18:00~21:00	Zoom
Day1	課題を深堀する	8/4(金)	18:00~21:00	★リアル/Zoom
Day2	初期MVPを考える	8/5(土)	10:00~17:00	★リアル/Zoom
Day3	初期のビジネスモデルを考える	8/25(金)	18:00~21:00	Zoom
Day4	<b>中間報告会</b>	9/8(金)	17:00~21:00	Zoom
Day5	説得力あるビジネスプランを策定する	9/29(金)	18:00~21:00	★リアル/Zoom
Day6	プロトタイプを作成する	9/30(土)	10:00~17:00	★リアル/Zoom
Day7	プレゼンテーションの準備を行う	10/13(金)	18:00~21:00	Zoom
Day8	<b>最終報告会</b>	10/27(金)	17:00~21:00	★リアル/Zoom

## 後援

函館市／新潟県／十日町市／神戸市／横浜市経済局／長崎市

## 【特別講演】

### Day0

『社会課題から発想する』

片桐恭弘先生

国立研究開発法人産業総合研究所  
人工知能研究センター研究センター長 /SSDC代表理事



## 【特別講義】

### Day5

『心をプラスに動かすアイデアの  
つくり方・届け方』

トイクリエイター 大澤孝さん



## 【特別講義】

### Day6

『グソクのカ 事業立上の基本  
知識』

弁護士 中島将仁先生





# プログラム申込・修了人数（2023年度）

- 社会人・学生合わせて、21名がAdvancedプログラムに参加（①参照）
- 会員企業の参加者は昨年比で減少（来季課題）。但し都築電気からの参加者は増加。（②参照）
- 地域課題解決に向けて事業化意欲の高い参加者の流入を狙い、Basicの現地開催（神戸・横浜・長崎）を実施  
→地域（非会員）が大幅に増加（③参照）
- **参加者の8割に当たる17名が修了**（④参照）

（ ）の値は昨年度実績

		Essential		Basic		Advanced		Master
		申込	修了	申込	修了	申込	修了	参加
目標	人数	150	120	60	50	30	24	3
実績	人数計	121	99(129)	71	66(43)	① 21(23)	④ 17(20)	?(2)
	社会人 (正会員)	57	49(103)	23	23(30)	② ↓8(13)	7	(1)
	学生	15	10(12)	11	10(9)	1(8)	1	
	地域 (非会員)	36	32(9)	35	31(4)	③ ↑12(2)	9	(1)
	一般 (非会員)	13	8(5)	2	2(0)	0(0)		
備考		・開催:7回 ・動画視聴可		・開催:6回 (うち地域開催3回) ・動画視聴あり		③社会人(正会員)の内訳 →都築電気5名、KEL2名、 JBS1名 ②地域(非会員)の内訳 →函館1名、横浜3名、新 潟4名、神戸2名、長崎2 名	社会人(正会員)1名、 地域(非会員)が3名の 計4名が業務多忙につ き離脱 (離脱率 約20%)	



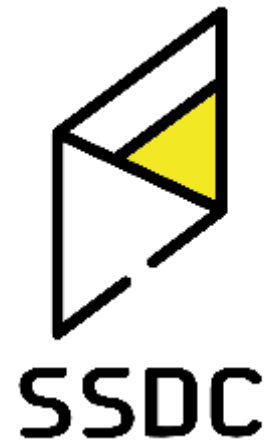


# 開催実績と事業アイデア

(Advanced以降の例。Basicは開催実績多数)

★: Masterで事業化検証実施

プログラム名	開催時期	参加チーム数	参加者総数 (社会人/学生/地域)	プログラムから生まれた主な事業アイデア	参加者の主な所属組織(順不同。参加当時の組織名)
事業創造デザインプログラム (第1期)	2019/10～ 2019/12	2	10(7/3/0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• いますぐ片付く先行体験「モノとりあむ」</li> <li>• 無思考型×1分コーディネート「My Style」</li> </ul>	サイバーソリューションズ(株)、ジェイズ・コミュニケーション(株)、ネットワンシステムズ(株)、レノボ・ジャパン(合)、明治大学
事業創造デザインプログラム (第2期)	2020/5～ 2020/7	4	14(4/10/0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VRコミュニケーションサービス「いつでもどこでも外気分」</li> <li>• イメージ通りの購入促進ソーシャルアプリ「NEVER MISS」</li> <li>• 自分のためのコーディネート提案AIアプリ「Carry Closet」</li> <li>• 薬の服薬状況見える化アプリ&amp;ピルケース「ピルボン」</li> </ul>	テクマトリックス(株)、日本ビジネスシステムズ(株) 明治学院大学
事業創造デザインプログラム (第3期)	2020/9～ 2020/11	4	12(6/6/0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 旅行の安全情報検索時短化サービス「あんしん旅行シミュレータ」</li> <li>• 家具の事前試し置きサービス「おいてみる。」</li> <li>• 外国人留学生と雇用者向け労働ミスマッチ解消「Comfy JAPAN」</li> <li>• 学生間の悩み解決知恵袋「Community Chatハボン」</li> </ul>	兼松エレクトロニクス(株)、セグエグループ(株)、都築電機(株)、日本ビジネスシステムズ(株) 明治学院大学
事業創造デザインプログラム (東大GCL連携講座2020)	2020/10～ 2020/12	6	24(5/19/0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コロナ禍在宅ワークの動画×香り気分転換「Smart Smell」</li> <li>• 間違った敬語を自動変換「Keigolator」</li> <li>• VRでいつでもどこでも楽しめる「Remote Enjoy」</li> <li>• 片付け支援AI「わたしの家政婦スマホ3」</li> <li>• 予約した献立のテイクアウト「ランチをPlanそしてCatch&amp;Go」</li> </ul>	(株)KPMG Ignition Tokyo、(株)TOKAIコミュニケーションズ 東京大学、東京大学大学院、明治学院大学
事業創造デザインプログラム (SSDCテーマ)	2021/7～ 2021/10	2	10(2/8/0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学びとキャリアのパーソナライズ支援「Learning Map」</li> <li>• 旅行先でも自分で入浴できる車いす「お風呂DE車いす」</li> </ul>	テクマトリックス(株)、 慶応義塾大学、東京大学大学院、明治学院大学
事業創造デザインプログラム (開港都市テーマ: 日本の夜明けプロジェクト)	2021/7～ 2021/10	12	49(19/16/14)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 函館市内の学生と事業者を繋ぐ「HAKODATEch Builder」</li> <li>• 地域食材で憧れのレシピを再現「ペア工房 Boost your challenge」</li> <li>• 神戸の港町で始める里山暮らし「開墾都市」</li> <li>• 横浜の外国人移住者向けCtoC生活支援サービス「QQ Chat」</li> <li>• 古写真DB活用のARアプリ「ARと古写真で今と昔をつなぐ」</li> <li>• 横浜の大企業社員と中小企業の人材交流「ミライストキャンプ」</li> <li>• 新潟十日町「棚田の再生利用による地域活性化」★</li> <li>• 若者と地方をつなげるきっかけ作り「トラベリ！」</li> <li>• オーダーメイドのステイ作り「Staylor (Stay X Tailor)」</li> <li>• リユース容器によるバーチャル食堂計画「Zero Ring」★</li> </ul>	兼松エレクトロニクス(株)、グーグル・クラウド・ジャパン(合)、KPMGコンサルティング(株)、都築電機(株)、(株)TOKAIコミュニケーションズ、ジェイズ・コミュニケーション(株)、(株)電通テック、日本ビジネスシステムズ(株)、日本マイクロソフト(株)、レノボ・ジャパン(合) 慶応義塾大学、公立はこだて未来大学、長崎大学、明治学院大学、早稲田大学 日揮ホールディングス(株)、(株)浜銀総合研究所、(株)富士通エフサス、ボッシュ(株)、NPO法人ETIC 神戸市役所、新潟市役所
事業創造デザインプログラム (東大GCL連携講座2021)	2021/10～ 2022/1	2	2(0/2/0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学生にプログラミング等技術を教えて企業とマッチング</li> <li>• 孤独にアプローチするランダム通話アプリ</li> <li>• チャットアプリのインスタント秘書「Secrechatry」</li> </ul>	東京大学大学院
事業創造デザインプログラム (開港都市+/SSDC+)	2022/7～ 2022/10	6	49(8/13/2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HSP(高感受性)の社会人向け電話しちゃってごめんねを無くす「HAPPY相談室」★</li> <li>• 銘菓を発掘し食べたい人と、地方の銘菓メーカーをつなぐ「旅するMeika」</li> <li>• 移住検討のためのオープンデータプラットフォーム「移住促進データナビ」</li> <li>• お金に不安を持つ若手社会人向け金融リテラシー向上サービス「金画示」★</li> <li>• 楽しさと共感による巻き込み型 CO2削減活動共有プラットフォーム「ReEarth」</li> <li>• 自分の姿勢を改善したい20-40代向け姿勢改善AIアプリ「姿勢マネージャー」</li> </ul>	兼松エレクトロニクス(株)、都築電機(株)、テクマトリックス(株)、西松建設(株)、日本ビジネスシステムズ(株)、ユニアデックス(株) 東洋大学、東京俳優・映画&放送専門学校、専修大学



---

人と社会の幸せな未来のために